



1 「給食おいしいな」
栄養満点の給食を食べて、午後元気モリモリ

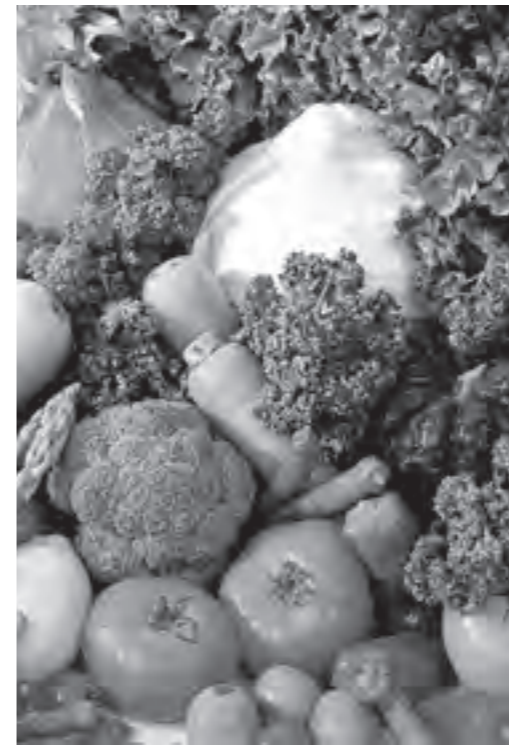
2 みんなで育てたミニトマト、今日の給食でおいしくいただきます
(7月12日・深谷小学校)

3 道の駅はなぞのには、午前9時のオープン時から、新鮮な野菜などを求めて大勢のお客さんが来店します

地場産を食べれば 元気がわいてくる

おいしい生活 地産地消

深谷市は、奈良・平安時代から大規模な農耕集落が形成され、農業地帯として発展してきました。今でも全国屈指の農業生産地になっています。身近に新鮮でおいしい農産物があるのだから、それを食べない手はありません。今回は、市の地産地消について取り上げます。



食の安全と地産地消

近年、産地や賞味期限の偽装事件などから食品への不安感が高まり、「地産地消」という言葉が全国的に注目されてきています。

地元で生産されたものを地元で消費する「地産地消」は、生産者と消費者の関係を近づけ、信頼できる安心・安全な食生活を実現するものです。

現在は輸送技術も発達し、いつでも全国の農産物を買うことができます。しかし、生産過程を身近に見ることができ、生産者の顔が見える新鮮な農産物を手軽に手に入れることができるのは、農業が盛んな深谷市だからこそです。

全国屈指の農業力

「でも、本当に深谷市の農業ってそんなに盛んなの？」と思われるかもしれません。

実は、特産である深谷ねぎをはじめ、ブロッコリーやキュウリなどの野菜、チューリップやユリなどの切り花や畜産に至るまで、多くの農産物が、全国でも有数の生産量を誇っています。

市内には、そんな地場産の農

ます。給食を食べる際には、校内放送で地元の野菜であることを紹介するなど、子どもたちが給食を通して、地場産の農産物に愛着を持ってもらえるよう取り組みんでいます。

一人ひとりがPRマン

地産地消を支える地域の農業ですが、海外からの輸入による、国産農産物の価格の低迷など、多くの問題も抱えています。いつまでも、地元のおいしい農産物を食べるためには、地域の農業を強くしなければなりません。それには、今後、需要の拡大と、他産地との差別化により農産物の価格を安定させることが重要です。

現在進行している「給食の地産地消」や「農産物直売所などでの販売」および「深谷ねぎ・深谷牛といった農産物のブランド化」は、その一策となっていますが、より規模を拡大していくことが必要となります。市民の皆さんにも、ぜひ、深谷産の農産物に注目していただき、その魅力を市外、県外へ伝えるPRマンとなっていただければ、「深谷の農業」を支える大きな力となりますので、ご協力をお願いします。

のぞいてみよう ある日の給食

7月12日の給食
(深谷小学校2年生)



献立
わかめごはん(米が深谷産)、星のコロッケ、打ち豆汁(ニンジンが深谷産、みそが埼玉県産)、ミニトマト(深谷小学校産)、キュウリのピリッと漬け(キュウリが深谷産)、牛乳(埼玉県産)

産物を提供する農産物直売所が9か所あるほか、最近では、多くの小売店でも地場産コーナーを設置するなど、地産地消の動きは、市内で着々と進んでいます。また、市でも学校給食に地場産の農産物を使用するなど、積極的に地産地消を推進しています。

農産物	順位
ねぎ	収穫量全国1位
ブロッコリー	収穫量全国2位
キュウリ	収穫量全国2位
チューリップ	出荷本数全国2位
乳用牛、肉用牛、豚、採卵鶏	飼養頭(羽)数・飼養戸数ともに、埼玉県1位

(農林水産省・統計情報より)

生産者が見える 身近な給食

現在、学校給食に使用する食材の約3割は埼玉県産が占めており、そのうちの約半数が深谷市内で生産されたものとなっています。

また、地産地消対策事業として年に4回、市と深谷市輸入農産物対策協議会が共同で、深谷産の農産物を市内の全小・中学校に配布しています。この日は「深谷特産の日」として、深谷産のスイートコーン、ブロッコリー、ホウレンソウ、ねぎをふんだんに使用した給食が出されます。そのほか、深谷市園芸協会からは、毎年キュウリやホウレンソウをご提供いただいています。

安心・安全な 野菜を届けます

河野茂男さん
(深谷市本田)

ねぎやカボチャ、プチトマトなどを生産し、生協やスーパーの地場産コーナーなどに出荷しています。

地産地消が進み、特に給食などに地場産の農産物を使うことは、地域の農業のためだけではなく、教育的な意味でも良いことだと思います。

地場産の農産物は、新鮮なのはもちろん、生産者の顔が見えて安心・安全、その上、値段もお得です。ぜひ、地場産の農産物を、たくさん食べてください。

■収穫 AM8:00
天気が良いので、カボチャとねぎを収穫

■袋詰め AM9:00
収穫した野菜を袋詰め

■出荷 AM9:30
契約スーパーの地場産コーナーへ直接出荷